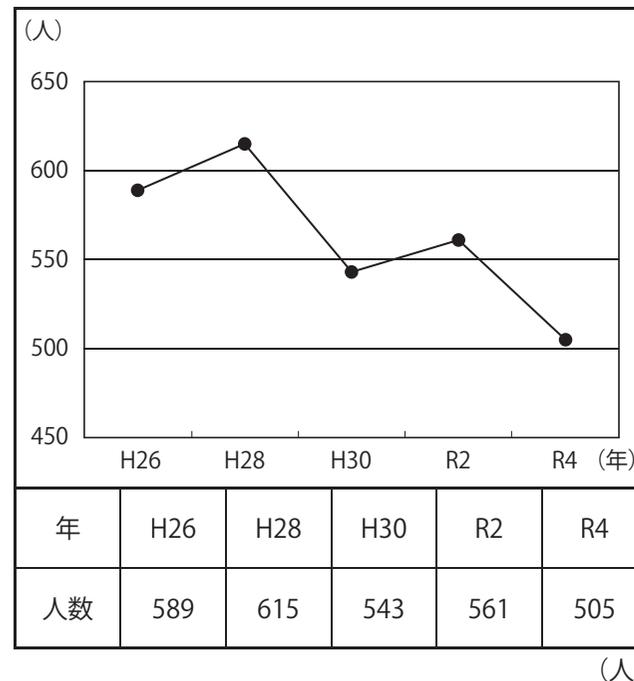


F-59 小児科従事医師数 (15歳未満人口10万人当たり)

順位	都道府県名	15歳未満人口10万人 当たり医師数(人)	(人)
1	徳島	284.0	
2	鳥取	263.6	
3	岐阜	257.1	
4	東京	239.9	
5	栃木	226.3	
6	岡山	224.4	
7	和歌山	221.8	
8	京都	221.6	
9	島根	221.5	
10	山梨	221.3	
11	長野	218.3	
12	福井	215.2	
13	愛知	212.4	
14	奈良	198.0	
15	福島	195.4	
16	秋田	194.2	
17	高知	193.1	
18	青森	191.1	
19	香川	190.9	
20	滋賀	190.9	
21	群馬	190.3	
22	佐賀	188.6	
	全国値	184.9	
23	茨城	183.5	
24	大阪	183.3	
25	三重	182.4	
26	富山	182.0	
27	長崎	181.0	
28	兵庫	180.4	
29	大分	178.6	
30	熊本	174.9	
31	宮城	169.8	
32	福岡	169.4	
33	新潟	163.4	
34	北海道	163.4	
35	石川	159.1	
36	静岡	157.8	
37	広島	157.6	
38	鹿児島	157.2	
39	埼玉	154.4	
40	愛媛	153.7	
41	沖縄	151.7	
42	山形	150.4	
43	神奈川	149.6	
44	千葉	143.8	
45	岩手	141.6	
46	山口	135.4	
47	宮崎	133.8	

<岡山県の推移>



F59

<資料出所ほか>

- 調査時点 令和4年12月31日(2年毎)
- 算出方法 小児科従事医師数÷15歳未満人口×100,000
- 資料出所 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」
15歳未満人口は、総務省「人口推計」(令和4年10月1日時点)を使用
- 従事する診療科名(複数回答)で「小児科」と回答した者の数